

## 医療と介護の連携

今、何をすべきか!!

医療機関が持続的に成長・発展するための経営課題解消に向けて

## &lt; 要約 &gt;

2010年6月10日、アーバンネット大手町ビルにおいて野村證券株式会社編集による書籍『病院経営』の出版を記念して「病院経営セミナー」が開催されました。

有限責任監査法人トーマツ、野村ヘルスケア・サポート&アドバイザリー株式会社(NHS&A)、野村證券株式会社法人企画部の三者共催で実現されたものですが、本稿はそのセミナーでの各講演者による講演記録をまとめたものです。

セミナーは第一部と第二部とに分かれ、第一部では高齢化が進む中、医療と介護との境界領域で何が起きているのか、医療機関に何が求められていて、どうすれば収益の改善につながるのか等について、NHS&Aのコンサルタントおよび現場で実際に医療機関と高齢者向け賃貸住宅とを運営されている経営者の方に話をして頂きました。

第二部では新しい診療報酬体系を経営のプラスにするためには何が必要か、特にDPC病院における経営の方向性と、実際の病棟現場での業務改善とをメインテーマに、それぞれトーマツグループのコンサルタントお二人に話をさせて頂きました。

今回のヘルスケア・ノートは単なるセミナー資料ではなく、講演形式で読みやすいようにまとめました。このレポートが、当日ご出席いただいた経営者の方々に対してと同様に、ご覧頂いた皆様の今後の経営の一助となれば幸いです。

(野村證券 中島雄司)

## 『病院経営セミナー』概要

## 【第一部】社会的ニーズに対応した病院経営

## 「医療と介護の連携による

新しい病院経営スタイルの構築の勧め」

NHS&amp;A 市川剛志

## 「医療・介護一体型医療機関経営の実際」

医療法人社団明正会 近藤正明

## 【第二部】診療報酬改定後の病院経営

## 「DPC病院の機能評価係数と医療の質」

有限責任監査法人トーマツ

井上貴裕

## 「病棟業務改善」

トーマツコンサルティング株式会社

小伏寛枝

2010年7月9日

Healthcare note

(No. 10~14)

## 編集

野村ヘルスケア・サポート&amp;アドバイザリー

1章 市川 剛志

2章 堀 保浩

3章 平岡 卓也

4章 河添 麻美

## 編集主幹

野村ヘルスケア・サポート&amp;アドバイザリー

市川 剛志

## 構成

野村ヘルスケア・サポート&amp;アドバイザリー

福井 陽子

野村證券株式会社 法人企画部 〒100-8130 東京都千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル

本資料に含まれる情報もたらす一切の影響、本資料の内容に関する正確性、妥当性、法務上のコンプライアンス等につきましては、野村證券はその責を一切負いません。本資料中の記載内容における各種法令・規則等は随時改定されますので、あくまでも参考資料としてお取り扱いください。また、記載内容における法令・規則及び表現等の欠落・誤謬などにつきましては、野村證券はその責を一切負いません。本資料は、貴社が経営判断を行なうに際して参考となると考えられる情報の提供を目的としたものです。経営判断における最終意思決定は貴社自身で行われるものであり、野村證券はこれに対する意見または判断を表明するものではありません。本資料のご利用に際しては、弁護士、公認会計士等あらかじめその内容をご確認ください。